

生活クラブ運動グループ・八王子地域協議会
『おしゃべりカフェ』で仲間づくり♪

生活クラブ運動グループ・八王子地域協議会では、1月から定期的に「おしゃべりカフェ」をデポー八王子みなみで開催し、関心ごとやニーズの聞き取りを始めています。

八王子地域協議会では、「誰もがいきいき暮らせる」まちづくりを掲げ、食の安全・環境・福祉への取り組みなど情報を共有し連携して活動してきました。しかし、エネルギーがあふれていた時代から30年が過ぎ、世代交代に向けた人材発掘や事業の安定化が課題になっています。

そこで、私たちは5年後10年後、自分たちがどんなまちに暮らしたいか、そのために必要な機能は何か、ワークショップなどを通じてめざすまちの姿をあらためて描きました。ワークショップでは地場野菜の活用・子どもの居場所づくり・学習支援・就労支援・多世代の居場所・フードバンクなどのキーワードが出され、それらを「子ども食堂」を中心に据えた共生の輪として描きました。まち八王子南エリアでの「たすけあいワーカーズ」の立ち上げや、環境まちづくり



NPO「エコメッセ」の八王子2号店の展開も視野に入れ、できるところから実現を目指します。

1回目のカフェでは、子育てもひと段落して何かできることはないかと考えていた方や、電話番ぐらいなら、と言ってくる方との出会いもありました。誰もが助け、助けられる「いきいき暮らせるまち」を一緒に作る仲間を増やしていきたいと思えます。デポーのお買いものついでに、「おしゃべりカフェ」でひと休みしながら、いろんなお話をしませんか？

♪これからの開催予定
3月10日(木)、3月26日(土)
いずれも10:30~17:00まで
場所:デポー八王子みなみ(八王子市別所1-69-5)
1Fみもぎキッチン
※共催:NPO法人アビリティクラブたすけあい

サポーター募集中! あなたの1日10円で、つながり・支えあう豊かな地域社会をつくろう!

サポーターとは『地域ごとに必要な機能をつくり、市民が参加し利用するまちづくり型福祉』を推進し、豊かな地域社会づくりにつなげるために、インクルーシブ事業連合の運営および助成の財源を寄付で支える、個人または団体のことです。

<会費> 個人 3,600円/年 団体 10,000円/年

※生活クラブ組合員の場合、登録制で300円/月を共同購入代金と一緒に引き落とすことができます。

★サポーターになるには、下記の登録申込書をファックスまたは郵送していただくか、ホームページのお申し込みフォームからご登録ください。URL <http://inclusive-gr.com/>

郵送先:〒156-0051 世田谷区宮坂3-13-13 3F「生活クラブ・東京」内 インクルーシブ事業連合
ファックス: 03-5426-5203 電話: 03-5426-5207

お名前			
ご住所	〒		
電話番号		メールアドレス	
所属	・一般 ・助成を受けた団体 ・生活クラブ生協(組合員コード:) ・運動グループ(団体名:) 会員・メンバー ・その他 ()		
申し込み口数	個人 () □ 1 □ 3,600円/年 団体 () □ 1 □ 10,000円/年		

※ ご記入いただいた個人情報は、インクルーシブ事業連合のサポーター登録およびお知らせの送付に限り使わせていただきます。

つながって実現! 市民主体のまちづくり型福祉

インクルーシブ通信

2016年3月
vol.15



発行:生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者:土谷雅美 <http://inclusive-gr.com>

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂3-13-13 生活クラブ・東京内 TEL 03 (5426) 5207 FAX 03 (5426) 5203

連帯し、一人ひとりが大切にされる社会をつくる!

第12回ワーカーズ・コレクティブ全国大会が、2015年12月5日・6日、1300人参加のもと、東京で開催されました。

「カフェからまちをつくる」



西国分寺のクルミドコーヒー店主の影山知明さんの基調講演では、「一人ひとりの働き方への動機が変わっていくことで、まちは樹のように育てていける」と、自らの事業を通して得られた、夢もそろばん(事業)も追っていく日々の心の持ち方、人との関わり方へのヒントが語られました。

パネルディスカッションでは、東京で開催する「ほっとスペース」が地域で共に支え合う居場所となっている例や、神奈川、千葉の地域の連携を活かして事業や居場所を広げている事例が紹介されました。宮城県女川町の「コミュニティスペースうみねこ」からは、高齢者や子育て中の母親たちの居場所や生きがいづくりを、雇用の場へとつないでいる力強い報告がありました。コーディネーターの柳沢敏勝さん(明治大学商学部教授)は、ワーカーズや社会的事業所が行っている人々の結びつきによる事業は、最先端を行くトレンド(流れ)であると評価。連帯することで「一人ひとりが大切にされる社会」へとつながることを改めて実感しました。

「支えられる」から「必要とされる」へ

2日目は9つの分科会(参加者684人)で議論を深



分科会の様子!



めました。働きにくさを抱える人の就労をテーマとした分科会では、「支えられる」から「必要とされる」をテーマにNHK解説委員の後藤千恵さんより福祉と就労の意義についてお話いただき、「できることを実体化する小さな歯車が重なり合うことで、大きな社会を作ることができる!」という言葉が最も印象に残りました。

「働く」ことは、社会と繋がる・自己肯定できる「全ての人に必要なこと」です。「働かない」ではなく「働けない」人の増加に対応できていない社会で、仕事を細かく切り出し、その人ができる仕事を作り出すことなど、実践から多くのヒントを得ることができました。ワーカーズ・コレクティブは共に働く場をつくることできる!と可能性を描ける分科会でした。

オブショナルツアーは江戸川・板橋・世田谷の3コースで生活クラブ運動グループをめぐりました。今回の全国会議も、多くの実践と課題を共有し多くのことを学ぶと共に、大勢のワーカーズのパワーを受け止め、持ち帰ることができました。

東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合 理事長 小柳智恵

2016年度第1回インクルファンド助成 応募状況

昭島市	助成項目	市民版地域福祉計画に基づく新たな地域福祉事業の立ち上げ準備費用
	企画名	重症心身障害児(者)支援事業(児童発達支援・放課後等デイサービス)
	団体名	一般社団法人 Calin昭島(カランあきしま)
練馬区	助成項目	地域福祉に関する地域の活動
	企画名	親子ワーキング
	団体名	hahacoワーキング
江戸川区	助成項目	地域福祉に関する地域の活動
	企画名	(仮称)「江戸川子ども食堂」
	団体名	生活クラブ運動グループ 江戸川地域協議会

公開プレゼンテーション

3月18日(金)14時~生活クラブ館地下スペース

どなたでも傍聴できます。インクルーシブ事業連合 ☎03-5426-5207 までお問い合わせください。

【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/NPO法人アビリティクラブたすけあい(ACT)/社会福祉法人悠遊/東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京・生活者ネットワーク/東京コミュニティパワーバンク/NPO 法人市民シンクタンクひと・まち社/認定 NPO 法人まちぼっと/環境まちづくり NPO エコメッセ